令和７年度情報教育年間指導計画

中央区立晴海西中学校

学期	月	各教科	総合的な学習の時間	道徳	特別活動	その他
指導のねらい		各教科において学習指導の道具・教材として、コンピュータ等の機器や情報ネットワークを有効に利用し、本校の学習指導の目標を実現する１つの手段とする。	情報収集能力･情報発信能力の育成の学習手段として情報機器や情報通信ネットワークを活用し、生徒自ら学び､考え､主体的に判断し問題を解決する能力を身に付けさせる。	情報モラルに関わる題材を生かして話し合いを深めたり、コンピュータによる疑似体験を授業の一部に取り入れたり、生徒の生活体験の中の情報モラルにかかわる体験を想起させたりする。	情報モラルや情報リテラシー等の情報教育の理念を関連付け、個性・社会性・主体性の育成へ向けて教育活動の充実を図る。	より充実した授業を行うため、ＩＣＴ機器の活用するため校内研修を実施する。また､保護者や地域への情報発信の手段の一つとして情報通信ネットワークを活用し、開かれた学校作りを目指す。
１学期 ２学期 ３学期	4 5 6 7 9 10. 11. 12. 1 2 3	各教科において学習指導の道具・教材として、コンピュータ等の機器や情報ネットワークを、年間を通して活用する。	１学年 『柏体験学習』 『港学』 『職場訪問』 『校外学習』 ２学年 『菅平移動教室』 『港学』 『校外学習』 『職場体験』 ３学年 『修学旅行』 『日本の伝統文化』 『進路についての取組』 情報収集能力 ・インターネットを利用した調べ学習 情報発信能力 ・プレゼンテーションソフトの活用	読み物資料としてテレビやインターネット等の情報の活用 情報モラルを題材に思いやりの心などの、道徳的心情の育成	学級活動、生徒会活動、学校行事等の分野で情報機器や情報ネットワークを有効に活用し、情報モラルの指導を通して社会性を身に付ける。 ・ＳＮＳ東京ルールに基づく、家庭ルールの作成 ・プレゼンテーションソフトを活用した発表 ・情報発信能力の育成と情報モラルの意識	年間を通して、Google for education を活用し、本校の教育活動等を保護者や地域の方々に発信する。